



長かった夏休みも終わり、二期が始まりました。夏休みは楽しい思い出がたくさんきたのではないのでしょうか。久しぶり「先生、おはようございます!」とみんなの元気そうな声を聞けたり、顔を見ることができてとてもうれしく思いました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期になってきます。起床や就寝、食事の時間や排便のリズムは整っていますか。無理なく園生活がスタートできるようにお子さんと確認されてみて下さいね。二期は運動会やマラソン大会などたくさんの行事があります。体調管理に気をつけ、子どもたちに無理がないように楽しみながら活動に取り組んでいきたいと思います。二期もどうぞよろしくお願いします。

9月の行事カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
8月26日	27	28	29	30	31	9月1日
	※身体測定と絵本貸出は、クラスによって実施日が異なりますので、各クラスだよりにてお知らせします。			始業式	誕生日会	
			夏の疲れに注意しましょう			
2	3	4	5	6	7	8
	交通指導 教育実習生★1 ~9/18		避難訓練 諸費納入日	プール納め	宿泊保育 11時降園 (すみれ・たんぼぼ) ★2	
9	10	11	12	13	14	15
	運動会練習開始	絵本貸出				
16	17	18	19	20	21	22
	敬老の日		弁当の日 短縮保育	幼年消防訓練		
23	24	25	26	27	28	29
秋分の日	振替休日	教育実習生★1 ~10/11 ALT			誕生日会 ファミリーティーチャー	

※運動会は10月7日(日)、振替休日は4日(木)・9日(火)です。短縮・弁当日は17日(水)です。

★1 教育実習生について

9月3日より実習生が3名来ます。よろしくお願いします。

9月25日より実習生が1名来ます。よろしくお願いします。



★2 宿泊保育について

9月7日~8日で豊野少年自然の家にさくら組は宿泊保育に出かけます。午後からは園を閉めていきますので、その日はすみれ組とたんぼぼ組は11時降園になります。ご了承ください。なお、さくら組はその日は13時に幼稚園集合になります。詳しくは各クラスだよりやこれまでに配布された資料をご確認ください。よろしくお願いします。

9月の食育のねらい

- (さくら)
 - 給食当番を協力して進める中で自信をつける。
 - 運動会の練習をする中で食べることは健康(体づくり)につながることに気づくようになる。
- (すみれ)
 - 「お腹がすいた。」など空腹感を感じることで食べることにに対する意欲につながるようにする。
 - 必要な食事の仕方がわかり、自分で食事ができるようになる。
- (たんぼぼ)
 - うがい、手洗い、歯磨きを自分でできるようになる。
 - 必要な食事の仕方がわかるようになる。(食べるときの姿勢や待ち方、箸の正しい持ち方など)



今年度も9月10日(月)から2週間、「早寝・早起き・朝ごはんチェックカード」を実施します。前日の就寝時間や起床時間、朝ごはん等を記入して毎朝提出していただけます。幼稚園では、9月の1週目は水遊びカードがあるので、2週目より実施します。厳しい残暑の中、運動会の練習が始まり、子どもたちの体調も崩れやすくなっています。規則正しい生活を送ることで、元気に過ごすことができますので、ご協力よろしくお願いします。

※お手数ですが、各自厚紙に貼って記名し、毎日持たせてください。



くもと 早ね・早おき いきいきウィーク (県下一斉取り組み期間:9/1~9/15)

子どもたちに望ましい生活習慣を!

子どもの心とからだの健康づくりについて考え、たくましく心豊かな熊本の子どもを育むため、家庭・県内の認定こども園・幼稚園・保育所等・小学校・中学校、義務教育学校、特別支援学校が連携して、基本的な生活習慣の育成をするための取組を一斉に実施します。

※裏面に子どものやる気と生活環境の関係性についての表を載せていますので、ご覧ください。

みんなで
取り組もう!!

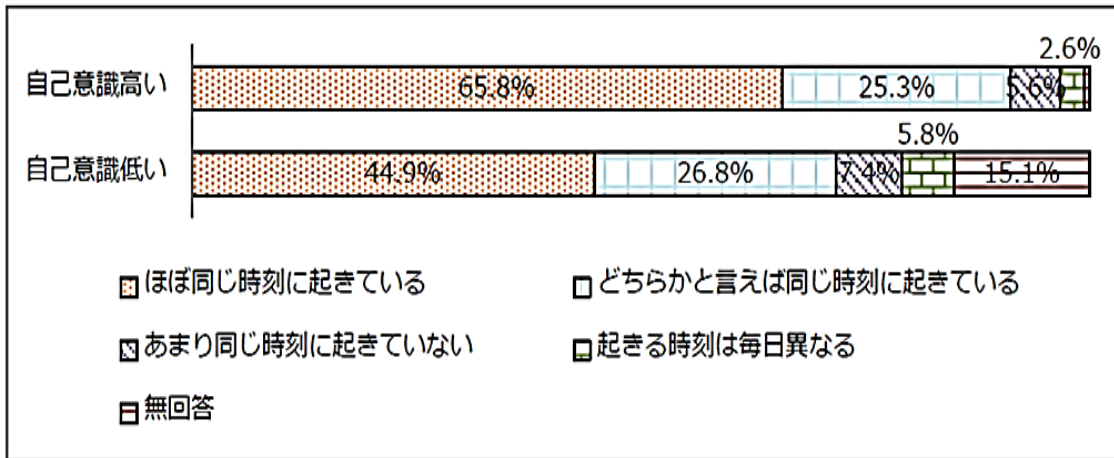


子どもの自己実現の意識と生活環境の関係性

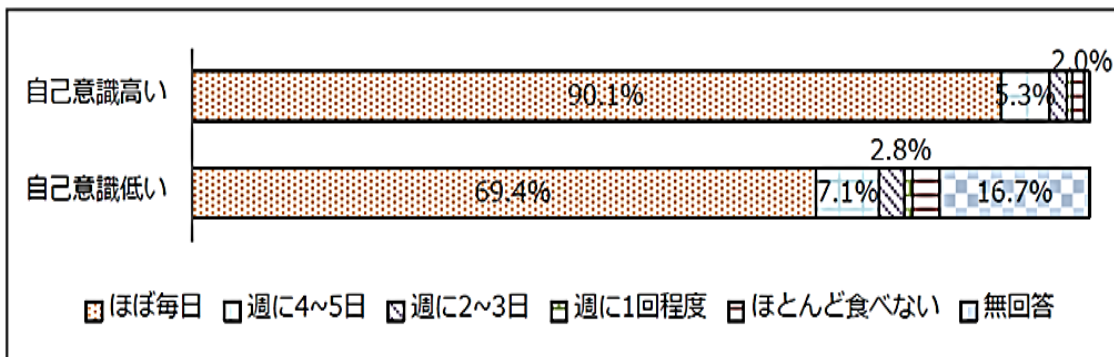
出典：平成30年3月26日 熊本県子どもの生活に関する実態調査より

■起床習慣（子ども回答（全世帯））

※ 調査票（子ども）問 27「将来のためにも、今、勉強やスポーツ等を頑張りたいと思うか」について、「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の回答者を『自己意識高い』に分類し、それ以外の回答者を『自己意識低い』に分類（以下、同じ）。



■朝食の摂取頻度（子ども回答（全世帯））



H30 くまモン派遣より

左は、子どもの自己実現の意識と生活環境の関係性についてのグラフです。

起床習慣を見ると、自己意識が高い子どものうち、65.8%が「ほぼ毎日同じ時刻に起きている」と回答しています。また、朝食の摂取頻度では、自己意識が高い子どものうち、90.1%が「朝食をほぼ毎日食べている」と回答しています。

起床習慣と朝食の摂取頻度など生活習慣が身に付いていると、自己実現の意識も高い傾向がみられます。

「早寝早起き朝ごはん」で生活リズムをつくりましょう